

中小企業等  
復興  
プロジェクト

# 中小企業を元気に、 福島に活力を！

復興に向けてがんばっている企業や、商店の皆さんを、県はどんなふうに応援しているんだろう？



## 復興計画

### 12の重点プロジェクト



県では復興計画の12の重点プロジェクトを中心に復興に向けて取り組んでいます。

安心して住み、暮らす

- 1 環境回復
- 2 生活再建支援
- 3 県民の心身の健康を守る
- 4 未来を担う子ども・若者育成  
(10月号で特集)

がんばりで働く

- 5 農林水産業再生 (8月号で特集)

### 6 中小企業等復興

- 7 再生可能エネルギー推進  
(6月号で特集)
- 8 医療関連産業集積

今回は、この「中小企業等復興プロジェクト」について、紹介します。



まきさきさきさき、人とつながる

- 9 ふくしま・きずなづくり
- 10 ふくしまの観光交流
- 11 津波被災地復興まちづくり
- 12 県土連携・交流ネットワーク  
基盤強化

復興には地域経済の核となる中小企業の活力が欠かせません。県では、地域経済の発展や新たな雇用の確保につながるよう、中小企業の復旧・復興を支援しています。今回は、復興計画12の重点プロジェクトの中の「中小企業等復興プロジェクト」について紹介します。

## 知事 メッセージ

### 夢と希望の持てる福島県を 目指して

福島県知事 佐藤雄平



県民の皆さんが豊かで安定した生活を送るため、また、震災からの復興のためにも、産業の振興と働く場の確保は極めて重要です。

本県は東北一の製造品出荷額を誇る工業県。それを支えているのは中小企業の皆さんです。

しかし、震災と原発事故の影響により県内企業は極めて厳しい経営環境に置かれています。

卓越した技術、オンリーワンのものづくり力は福島が誇るかけがえのない財産。これを生かして、企業の新たな事業展開を呼び起こし、医療機器や再生可能エネルギーなどの時代をリードする産業にも結びつけながら、本県の経済的基盤を揺るぎないものにしてまいりたいと考えています。

中小企業の皆さんの元気が、本県復興の原動力となります。

県内企業の活動をしっかりと支え、県民の皆さんが安心して暮らし、子どもたちが将来にわたって夢と希望の持てる、明るく活力に満ちた福島県を築き上げてまいります。

# 復旧・復興へ向けた取り組み

被災地での再建や、新たに県の復興を応援するための新規立地など、多くの企業・団体が復興に向けて動き出しています。県でも、補助制度などの支援策で企業活動を応援しています。

## 新規立地

(株)羅羅屋会津若松工場 (会津若松市)

ランドセルの製造・販売。本社東京。事務所・工場は埼玉県川口市。ふくしま産業復興企業立地補助金を活用し、9月新たに会津若松市にて工場竣工。3年間で100人の地元採用を目指している。



代表取締役 あんどう ひろこ 安東 裕子さん

### 雇用も含め、復興の力に

新しい工場の候補地を探している時に、テレビ番組で「福島でなかなか就職口がない」という状況を見て、会津での立地に興味を持ちました。本社に福島県東京事務所の方が来てくれて、アクセスも含めて会津の立地の良さにほれ込みました。補助金を頂いたのは非常にありがたかったです。会津は古くから伝統工芸などでものづくりの伝統がありますから、そんな土地柄で募集したい人材が集まっています。今後は雇用も含め、ぜひ福島の復興の力になりたいと考えています。工場で開催や工場見学などを開催して、産業観光の一大拠点として育てられれば、ささやかながら復興に貢献できるのでは、と思っています。

子どもたちに夢や希望を与えられるランドセルをつくりたい。  
(会津若松市 20代男性)



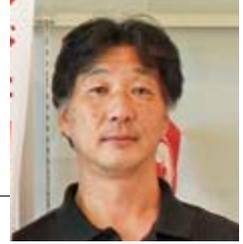
▲地元雇用が進み、いきいきと働く従業員のみなさん

会津から笑顔と元気を発信したい！  
(喜多方市 30代女性)

## 復旧再建

松川浦観光振興グループ (相馬市)

相馬松川浦の旅館業・飲食業・小売業を含む27社で構成されるグループ。地場産品を使った「相馬の食のブランド化」を図り、環境と共生した豊かなふるさとを復興など、新たな観光産業づくりに取り組む。



代表 おの よしゆき 小野 芳征さん

### 元気でやっていると発信したい

補助金は、旅館・飲食店・土産物店の施設の修復や建て替えに使わせてもらいました。震災直後、被害が大きくてもう商売をやめてしまおう、という店があった時期にこの補助金が出たのは大きかったですね。早い時期に直せて、復旧作業の方が泊まる場所、食事をする場所を用意できましたから。そういう下地を作れたからこそ、地域の各店での「松川浦復興チャレンジ丼」の提供にまで取り組めたんです。いまの私たちがやるべきことは、風光明媚な「松川浦」という観光地が「元気でやってるよ」と発信すること。そしてまたいつでも観光地としてやっていける準備を進めていきたいと思っています。



▲松川浦「復興チャレンジ丼」試食会。各メディアが取材に訪れ盛況を呈した

県のこんな制度を活用しています

### ふくしま産業復興企業立地補助金

復興の促進のため、県外からの新規立地や県内での新設・増設などを行う企業に対し補助（※募集は終了しました）

指件数 182件 (平成24年10月現在)

☎ 県庁企業立地課 ☎ 024 (521) 7280

県のこんな制度を活用しています

### グループ補助金

(中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業)

中小企業等グループの復旧・復興事業に対して経費の一部を補助

23年度交付決定件数 86グループ 1,071社

24年度交付決定件数 54グループ 792社

(平成24年8月末日現在)

☎ 県庁産業創出課 ☎ 024 (521) 7283

ほかにも次のような事業があります

#### ●福島県中小企業制度資金貸付金

①「ふくしま復興特別資金」②「特定地域中小企業特別資金」により震災や原子力災害で被害を受けている中小企業者の資金繰りを支援

☎ ①県庁経営金融課 ☎ 024 (521)7291

☎ ②県庁産業振興センター ☎ 024 (525) 4019

#### ●ふくしま産業復興雇用支援事業（助成金）

被災者に対して正規雇用などの安定的な雇用機会の創出を図る企業に対し、一定の要件をもとに助成金を支給（※次回募集は平成25年1月以降の予定です）

☎ 県庁雇用労政課 ☎ 024 (521)7290

# 販路拡大・人材育成の取り組み

復旧・復興の補助や企業誘致の他にも、さらなる飛躍を目指す企業の、販路拡大や人材育成などの活動を支援する事業もあります。



中小企業等  
復興  
プロジェクト

復興して  
世界へ!  
ぼくも応援してるよ!

## 販路 開拓

### ビジネスチャンスの拡大を支援



#### 「MEDICA 2012」の出展支援

ドイツ・デュッセルドルフで開催される世界最大級の医療機器見本市。国際色豊かな本展への出品は、製品の海外販路拡大のみならず、世界市場の動向その他の情報収集の場としても最適。県ではブースを設置したりパンフレットを作成するなど、県内企業の出展を支援しています。

#### 林精器製造(株) (須賀川市)

精密金属加工、メッキ表面処理、医療機器製造業。県の補助金を生かして事業の再生を図ると同時に、販路拡大に向け県とジェトロの支援を受けて、昨年に引き続き海外の展示会「MEDICA 2012」に出展する。

震災で工場、設備が甚大な被害を受け、事業の再生を進めるなか、新しい事業領域として開発中の医療機器の海外への販路開拓を試みるため、当社の技術の世界での評価を確認したいとの思いから、出展を決めました。昨年は世界各国の来場者に対して弊社の技術をPRすることができました。今年は、より具体的な用途と利点を売りこんでいく予定です。海外展示会への出展は短期的成果を狙ってのものではなく、連続して参加することで徐々に認知度を上げて行くことがビジネスチャンスをつかむ道だと思えます。今後も機会があれば参加したいと考えています。(代表取締役社長 林 明博さん)

#### ほかにもこのような事業があります

#### ●海外商談・販売促進活動支援助成事業

海外での商談、見本市等への参加、店舗において販売促進活動を行う会員企業に対して、経費の一部を助成

☎ 福島県貿易促進協議会事務局 (県庁県産品振興戦略課) ☎ 024 (521)7326

## 人材 育成

### 企業を支える人材の育成

#### ふくしま工場長育成道場

復興を支援する事業に加え、県では、県内企業の競争力を高めるための人材育成を支援する事業を行っています。製造現場を統括する工場長に必要な素養を育成する「ふくしま工場長育成道場事業」もその一つです。今年度は、工場復旧の機会に人材育成も図り復興を目指す被災企業も参加しています。



▲「ふくしま工場長育成道場」参加者の実習風景

#### (株)ワタスイ (須賀川市)

食品の製造・販売・小売業。平成 24 年度「ふくしま工場長育成道場」を受講中。人材育成および会社の新しい生産体制を構築する上でこの機会を大いに活用しようと考えている。

震災で倉庫、冷蔵庫、作業場等が壊れ、復旧のために補助金を頂きましたが、新しい設備の動線のラインをどうするかなどソフト面での新しい取り組みのために、「ふくしま工場長育成道場」を受講しています。受講の内容は社内ですべて情報共有し、新しい体制を築く上で大いに役立っています。こういったソフト面のサポートは非常にありがたいと思います。(代表取締役 渡辺 徳之さん)

#### ほかにもこのような事業があります

#### ●テクノセミナー

企業で働く人が、短期間で技術や知識を取得するための県立テクノアカデミーで行うセミナー

☎ 県庁産業人材育成課 ☎ 024 (521) 7829



「うつくしま情報局～ふくしまからはじめよう～」福島テレビ (FTV) で、中小企業の復興への取り組みを紹介いたします。

12月2日 9:45～10:00 放送。放送終了後、ウェブからも3週間ご覧いただけます。

広報ステーション 検索

さまざまな分野での支援に取り組む

補助金制度や、販路開拓、そして人材育成について県の取り組みの一部を紹介しましたが、このほかにも、金融支援制度の拡充や、対象企業が税制優遇措置を受けられる「ふくしま産業復興投資促進特区」などの復興特区の指定、工業製品の風評対策として県ハイテクプラザなどでの放射性物質の検査の実施など、さまざまな分野での支援を行っています。活力ある中小企業の復興は、県内経済の発展に不可欠です。県復興計画の重点プロジェクトとして、これからも中小企業等復興に取り組んでいきます。

